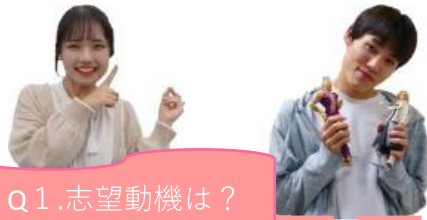


若手職員アンケート

入省1～3年目の職員に聞いてみました！



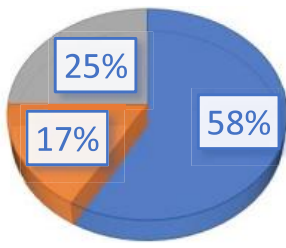
Q1.志望動機は？

- 学んだ農業土木の知識を生かし、地元である東海地方の農業に貢献したい。
- 大規模で基幹的な農業水利施設の整備、工事に携わることができる。
- 地元だけではなく、複数の県で働くことができることに魅力を感じた。
- 農業水利施設の整備を適切に行うことが、利水や防災に加え、環境保全など多面的機能を保全していくことにつながる、そういった仕事を行っていききたいという思いがあった。国では、農業土木といっても仕事内容は非常に幅広く、自分のやりたいことや自分の特性に合った仕事に携わっていきける可能性が高いと感じた。
- 農作業の機械化や区画整理などを行い、若者に興味を持ってもらったり、高齢者の方がもっと楽に作業できるようにしたいと思った。
- 地図に残るような仕事をしたい。



Q2.職場の雰囲気は？

- 気さくで優しい人が多い。
- 分からないことを質問しやすい。
- 悩んだ時にも気軽に相談できる雰囲気。
- いつも賑やかで協力し業務を行っている。
- 公務員という堅苦しい雰囲気はなく、大らかな人が多い。
- 課にもよると思うが、私が所属する課は穏やかで落ち着いた印象。



住宅は？

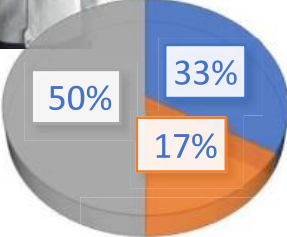
- 公務員宿舎
- 民間借り上げ
- 実家

若手職員アンケート



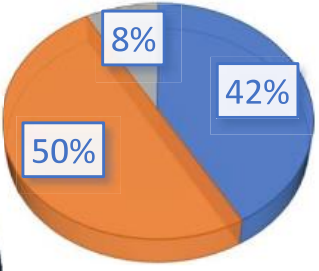
Q3.入る前と後のギャップは？

- 黙々と仕事をしているイメージでしたが、時には冗談を言い合うなど、楽しみながら仕事をしている。
- 入省前は「農業土木職の女性は少ないだろうな…」という不安があったが、実際は若手の女性技官も多く、何でも相談しやすく、働きやすい職場だと感じる。
- デスクワークが多いイメージだったが、想像以上に現場へ行く機会が多く、メリハリをつけて仕事ができる。
- 調査、計画から工事の施工まで、仕事内容が多岐に渡ることを入省して改めて実感した。幅広い業務を経験でき、成長できる職場だと感じる。
- 東海地方のみで働くと思っていたが、研修等で全国各地へ行く機会が多く、楽しい。
- 業務を淡々というイメージだったが、2・3年で異動し、新しい業務を担当することになるので、入省3年目で、日々新しいことばかり。(周りのメンバーががらりと代わっていくのも飽きなくてよい。)



通勤時間は？

- 30分以内
- 30分～1時間
- 1時間～1時間半



出身県は？

- 岐阜県
- 愛知県
- 静岡県

●研修制度

入省1年目の研修



農村派遣研修の様子

★行政技術研修

全国の一般職採用者が集まり、農林水産省職員としての心構えや必要な基礎知識を学びます。

★初任技術研修

農林水産技官としての心構えと農業農村整備事業に関する基礎知識を学びます。

★農村派遣研修

東海農政局管内の農家で、実際の農作業をしたり、意見交換を行います。



排水ポンプ車操作講習会の様子

入省2年目以降の研修

2年目以降も、経験年数に応じた専門分野の研修などがあります。

- ・基礎技術研修（2ヶ月）
- ・ドローン講習会
- ・工事監督研修
- ・設計積算研修 など



ドローン講習会の様子

研修制度も充実しています！

●研修制度

入省1年目の研修（参考：令和5年度）

- | | |
|-----------|---|
| 4/24-28 | 一般職試験採用者研修（オンライン）
講義例：ビジネスマナー、公務員の服務と倫理etc |
| 5/15-19 | 基礎養成研修Ⅰ（東京）
講義例：土質力学、水理学、プログラミング、農業農村整備事業の目的と効果etc |
| 6/5-9 | 基礎養成研修Ⅱ（東京）
講義例：パイプラインの水理設計、斜面の安定計算etc |
| 6/12-16 | 農業水利基礎養成研修（つくば）
講義例：基礎調査実習、用水計画etc |
| 9/11-13 | 初任技術研修（基礎）（金沢）
講義例：会計制度、土地改良事業の経済効果etc |
| 10/23-25 | 初任技術研修（実践）（名古屋）
講義例：設計基準概論、積算資料作成 |
| 12/1,12/4 | 工事監督基礎講習会（名古屋）
講義例：工事監督、施工計画、現地研修 |
| 1/16-17 | 電子納品・CAD講習会（名古屋）
講義例：電子納品について、CADの基本操作 |

▼田んぼでの研修の様子



●入省1年目とある一日



おかざき ひとし
名前：岡崎 一志

出身：岐阜県岐南町

出身校：岐阜農林高校

〈業務内容〉

工事、設計、調査業務に関する契約などの資料作成、決裁など（業務に必要な金額を積算したり、決裁をとった後、事業所に通知する仕事があります。）

〈一言コメント〉

霞が関での研修や、現場への出張など外に出る機会も多くあり、分からないことは丁寧に教えてもらっています。是非、東海農政局を受験してみたいかがでしょうか。

所属：設計課 積算施工係

6:00 起床
8:30 出勤
9:00 決裁資料作成
10:00 積算
12:00 昼食
13:00 工事表彰の採点、集計
15:00 Web会議
17:15 退勤
18:50 帰宅



●入省1年目とある一日



すずき あおい
名前：鈴木 葵

出身：岐阜県大垣市

出身校：三重大学

〈業務内容〉

広報担当として、事業の役割や効果などをイベントやWeb等の広報媒体によって情報発信しています。部内の調整、取りまとめ等、部内の窓口を行っています。関係機関との調整を必要とする会議の開催、資料作成を行っています。

〈一言コメント〉

研修で東京やつくば、金沢へ行くことができました！全国各地で美味しいものを食べることができる国家公務員になれて良かったです😊

皆さんと一緒に楽しく働ける日を楽しみにしています！

所属：設計課 事業調整係

6:30 起床
8:10 出勤 メダカの水槽掃除、湯沸かし
8:30 始業 コピー用紙補充
9:00 メール、新聞チェック
10:00 会議室準備、来客対応
12:00 昼食
13:00 会議の議事録作成
16:00 ホームページ作成
17:15 退勤
18:00 帰宅



●入省1年目とある一日



ふま ももこ
名前：夫馬 桃子

出身：愛知県一宮市

出身校：三重大学

〈業務内容〉

主に工事の決裁業務や本省からの作業依頼を行っています。局内の業務だけではなく、現場に出て工事の検査や現地視察を行うこともあります。1年目から様々な業務に携わらせていただいております、充実した日々を過ごしています。

〈一言コメント〉

東海農政局の職員のみなさんは親切で優しい方ばかりなので気軽に質問できる環境が整っていると思います。1年目なので分からないことはまだ沢山ありますが、周りの方に支えていただきながら、楽しく働いています。
皆さんと一緒に働く日を楽しみにしています！

所属：水利整備課 国営係

6:30 起床
8:15 出勤
9:00 新聞、メールチェック
10:00 決裁資料作成
12:00 昼食
13:00 工事決裁業務
15:00 打合せ
17:15 退勤
18:30 帰宅



●入省1年目とある一日



しのはら りの
名前：篠原 理乃

出身：愛知県名古屋市

出身校：岩手大学

〈業務内容〉

防災課に所属しており、国営防災事業の工事に関する局内の決裁を行っています。工事件数が多く、覚えることがたくさんありますが、上司や周りの方が丁寧にご指導してくださるので、充実した日々を送っています！

〈一言コメント〉

就職先選択でたくさん悩むこともあると思いますが、東海農政局は女性の職員が多く、職場の雰囲気も明るいので、非常に働きやすいと感じています。また、研修で全国の同期と会えるので知り合いも増えます。
皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています！

所属：防災課 国営防災係

6:00 起床
8:30 出勤
9:00 メールチェック
10:00 工事の検査（現場）
12:00 昼食
13:00 工事の契約変更の審査会
15:00 決裁資料作成
17:15 退勤
18:30 帰宅

